

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

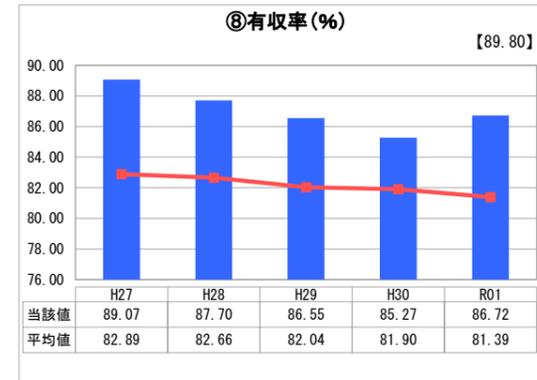
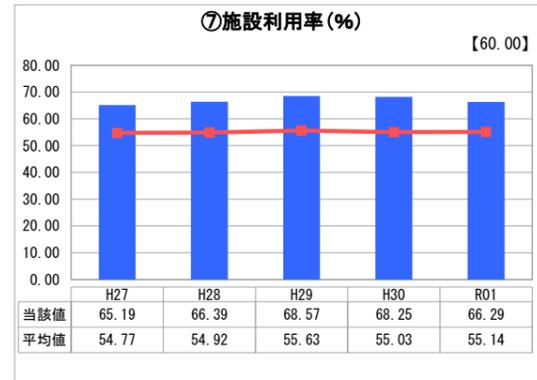
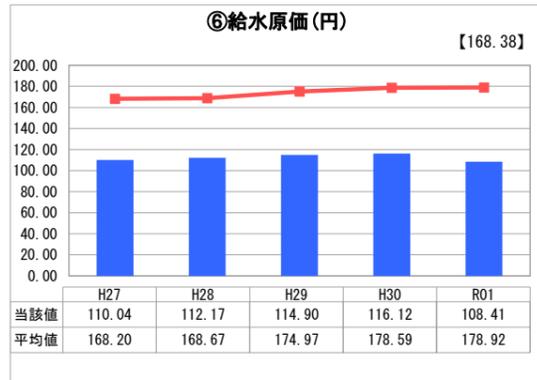
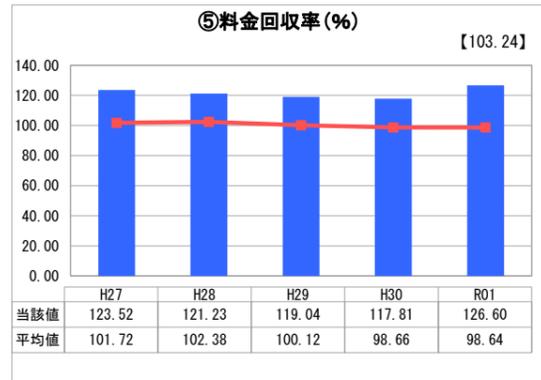
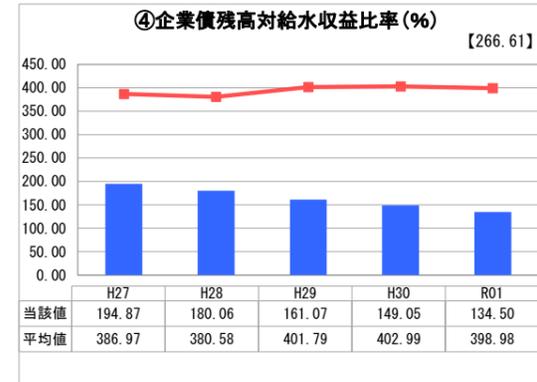
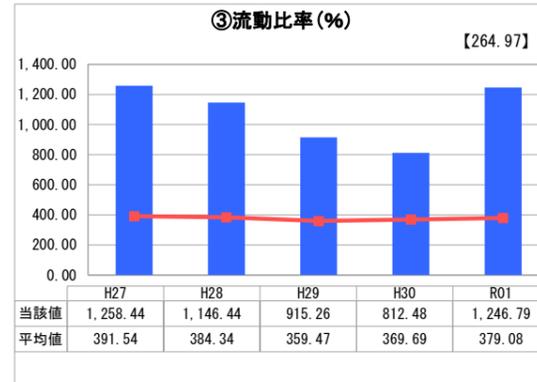
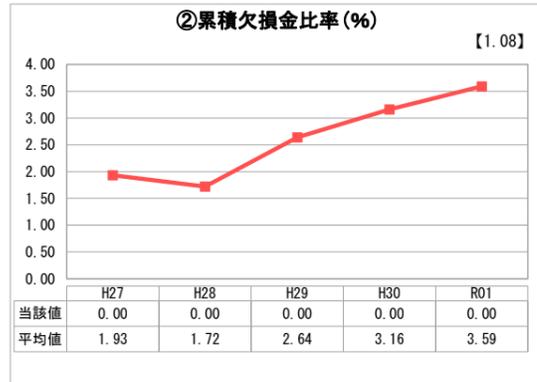
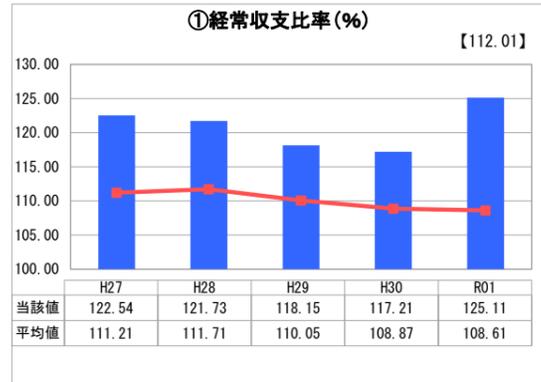
三重県 玉城町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	89.85	99.80	2,555	

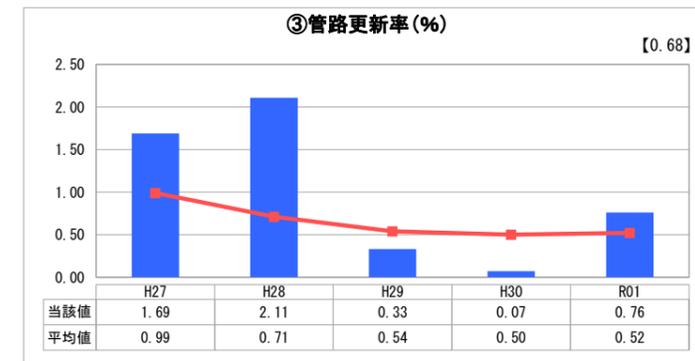
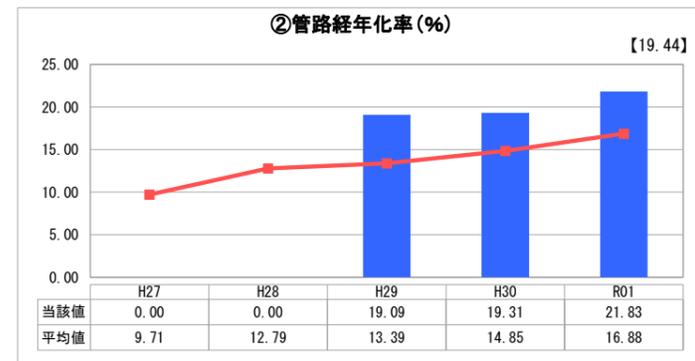
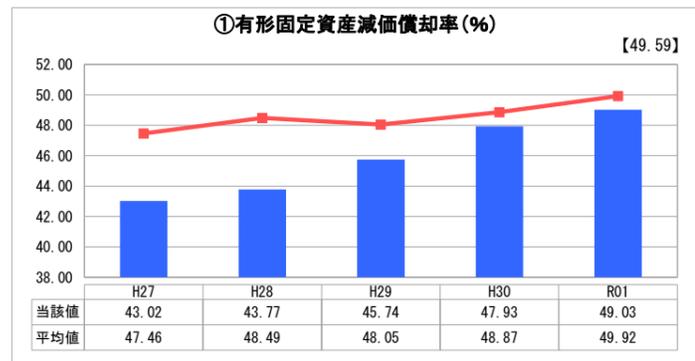
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
15,452	40.91	377.71
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
15,386	41.20	373.45

グラフ凡例		
■	当該団体値(当該値)	
—	類似団体平均値(平均値)	
【	令和元年度全国平均	

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

山岡水源池からの安定的・効率的な配水によって、給水原価も低く抑えることができるため、経常収支比率は100%以上で、累積欠損金もなく健全な経営を行なうことができます。  
ただし有収率が近年低下している状況で、管路の老朽化による漏水等により配水量が料金収入につながっていないことや、水需要が年々減少し料金収入も減少傾向です。  
そのため今後の人口減少と管路更新にかかる投資を見据え、適正な料金改定を検討します。

### 2. 老朽化の状況について

管路経年化率から、法定耐用年数を超える管路が存在し、有形固定資産減価償却率から施設全体の老朽化が進行していることが予測できます。  
管路更新率は平成29年度以降低く、集落間を繋ぐ主要管路の更新が遅れている状況のため、管路更新を計画的に実施する必要があります。

## 全体総括

安定した給水事業を営むため、管路更新にかかる投資費用を賄う財源を確保し、人口減少を踏まえた料金改定を実施していきます。